|  |  |
| --- | --- |
| 第20回　災害対策委員会議事録 | |
| 日　時 | 令和元年8月10日（土）13:30～15:50 |
| 場　所 | 榊原病院 第一研修室 |
| 参加者 | 辻（委員長）、長谷川（四日市ブロック）、竹本（鈴鹿ブロック）、堀川（津ブロック）、高柳（松阪・伊勢ブロック）、岡（松阪・伊勢ブロック）、西村（熊野ブロック）、三上（オブザーバー） |
| 欠席者 | 東（桑名ブロック）、藤岡（伊賀ブロック） |
| 書　記 | 長谷川（四日市ブロック） |
| 議　題 | 1.各ブロックからの報告について  2.PHUGの体験  3.体験の振り返り  4.その他 |
| 議事内容 | 1.各ブロックからの報告について  ・災害等の特記事項はなし。  ・“PSW通信No.219 都道府県精神保健福祉士協会GoodPractice14 災害対策委員による机上訓練”を周知。  2.PHUG体験  災害時こころのケア活動スキルアップゲームを体験。委員が半数に分かれ、体験組と傍観組、それぞれ1回ずつ実施。意見交換を行う。  3.体験の振り返り  [一連の流れを検討]  ・PHUG全体の流れ  説明：15分→ロールプレイ：20分(下記1セットの流れ参照)×3セット→感想話し合い→委員長挨拶  ・1セットの流れ  ロールプレイ(いきなり相談が入る)：2分→話し合い：5分→ロールプレイ②：2分→ヒント提示→話し合い：2分→まとめのロールプレイ：2分→まとめ  [意見・検討事項]  ・ロールプレイは、グループ全体(人数が多ければグループの半分ずつ)で受け答えを行うこととする。その旨は、開始前に説明。  ・委員側に、ロールプレイのスキルが必要。着地点や、重要な点をしっかり把握することが重要か。  ・話し合いの際に、ワークシートがあるとよいか。(アセスメント、対応方法などの欄を作る)  ・振り返りに、実際は物資がいつから届き始めるのかなどの内容も盛り込んでみてはどうか。  3.その他  ・メーリングリストが12月に終了予定。今後の連絡手段について検討が必要。次回、良い案が出なければ、メールで直接送信を行うこととする。 |
| 次　回 | 日　時： 令和元年11月17日（日）13:30～16:00  場　所： 榊原病院　第一研修室 |